

## ◆ 今週のコメント

- ・ レジオネラ症(肺炎型)の報告が1例(80歳代女性)あり、症状は肺炎、多臓器不全です。本年初めての報告となっています。
- ・ 侵襲性肺炎球菌感染症の報告が1例(90歳代女性)あり、症状は発熱、意識障害、菌血症です。本年の累積報告数は20例となっています。京都市では、「高齢者肺炎球菌ワクチン」を定期接種として実施しています。詳しい情報については、下記URLを御参照ください。  
○高齢者肺炎球菌ワクチンの定期の予防接種について(保健医療課ホームページ)  
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000171591.html>
- ・ 梅毒の報告が1例(20歳代男性)(第10週追加分)あり、本年の累積報告数は7例となっています。近年、梅毒の報告数は激増しており、昨年の全国の報告数は4000例を超え、5年間で約5倍に増えています。梅毒の感染経路や治療、予防等に関して「梅毒に関するQ&A」としてまとめられていますので、以下のホームページを御覧ください。  
○厚生労働省「梅毒に関するQ&A」  
[http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/seikansenshou/qanda2.html](http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/seikansenshou/qanda2.html)

## ◆ 今週のトピックス: <インフルエンザ>

- ・ 京都市のインフルエンザの定点当たり報告数は、第4週(1月23日～1月29日)以降7週連続で減少して6.59(455例)となりました。詳細をトピックスに掲載しています。

## ◆ 発生状況

### 全数把握の感染症

- ・ 二類:結核 10例(肺結核 5例, その他結核 1例, 潜在性結核感染者 4例)うち喀痰塗抹陽性 2例  
【1月以降の累積報告数 79例(肺結核 42例, その他結核 8例, 潜在性結核感染者 29例)うち喀痰塗抹陽性 19例】
- ・ 四類:レジオネラ症(肺炎型) 1例【1月以降の累積報告数 1例】
- ・ 五類:侵襲性肺炎球菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 20例】
- ・ 五類:梅毒(早期顕症)1例(第10週追加分)【1月以降の累積報告数 7例】

### 定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点42, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	6.59	455
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	5.83	245
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.02	43
	③ 突発性発しん	0.26	11
	④ 水痘	0.19	8
	⑤ 咽頭結膜熱	0.17	7
眼科	流行性角結膜炎	0.50	5

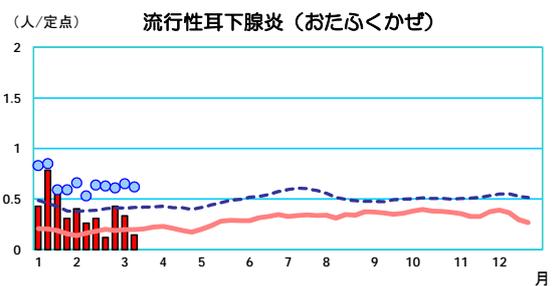
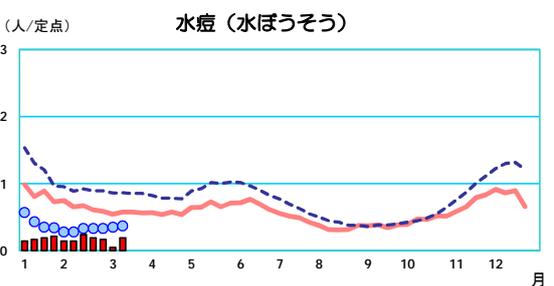
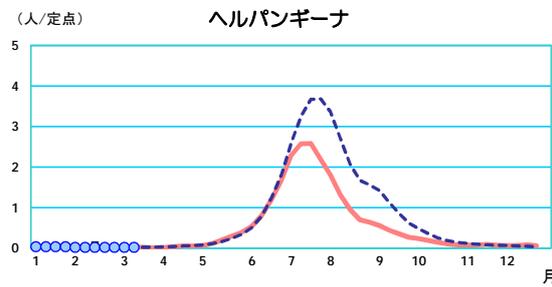
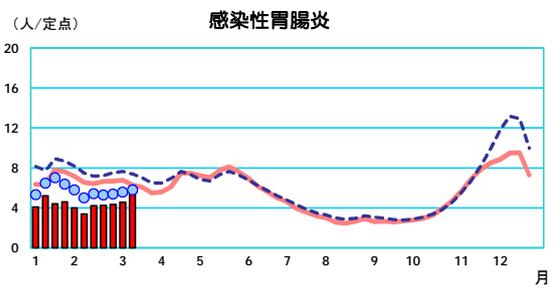
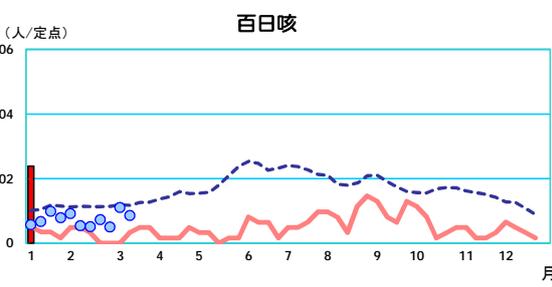
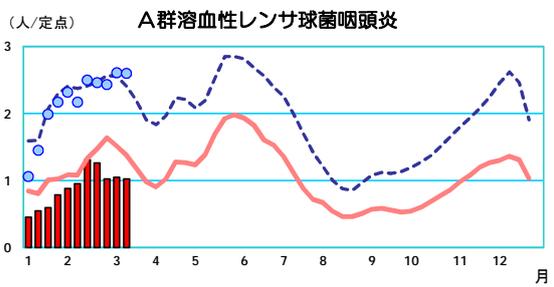
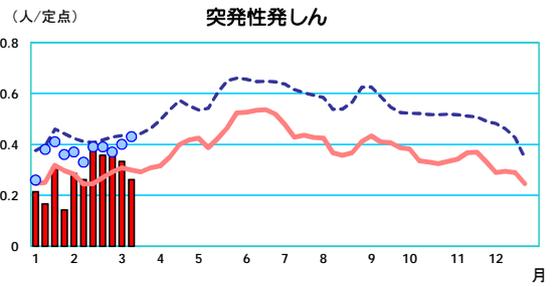
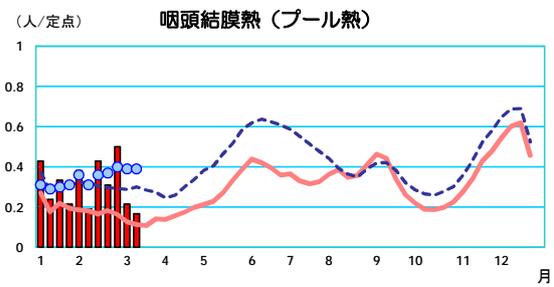
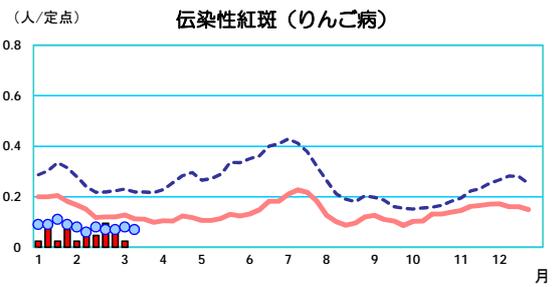
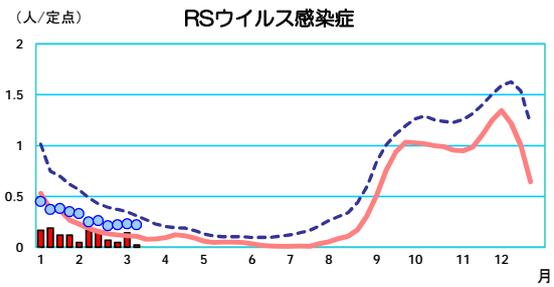
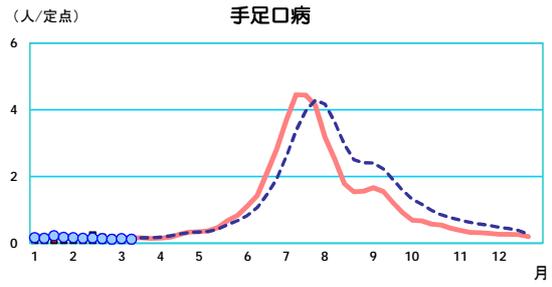
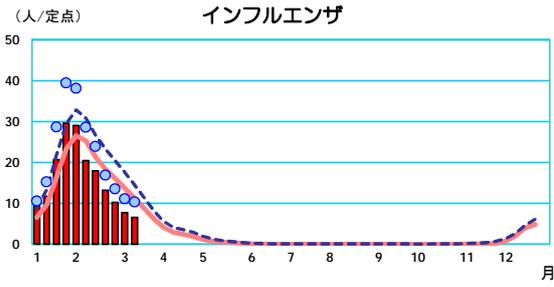
### 【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <インフルエンザ>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは、平成29年3月22日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。  
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

# インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成29年）



# 第11週(3月13日～3月19日)トピックス: <インフルエンザ>

京都市のインフルエンザの定点当たり報告数は、第4週(1月23日～1月29日)以降、7週連続で減少して6.59(455例)となりました(図1)。

京都市における今シーズンの流行状況は、平成28年第48週(平成28年11月28日～12月4日)に定点あたり報告数が流行入りの指標である「1」を上回った後、本年に入り第2週(平成29年1月9日～1月15日)に注意報レベルである「10」を超え、2週後の第4週(1月23日～1月29日)には警報レベル「30」に迫る値となってピークを迎えました。その6週後の第10週(3月6日～3月12日)には「10」を下回っています(表1)。今シーズンは過去5シーズンよりも早い時期に流行期に入りましたが、流行入りから「10」を下回るまでの期間の長さは例年とほぼ同様の推移となりました。

都道府県別で見ると報告数は減少傾向にあります。27都道府県で依然として「10」を超えています(図2)。京都市では11行政区すべてで「10」を下回りましたが、今しばらく注意が必要です。手洗いや、うがい等の予防対策はしっかり行いましょう。

詳細については以下のホームページを御覧ください。

○京都市情報館「インフルエンザの発生状況」

<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000102856.html>

図1 本市及び全国の定点当たり報告数の推移

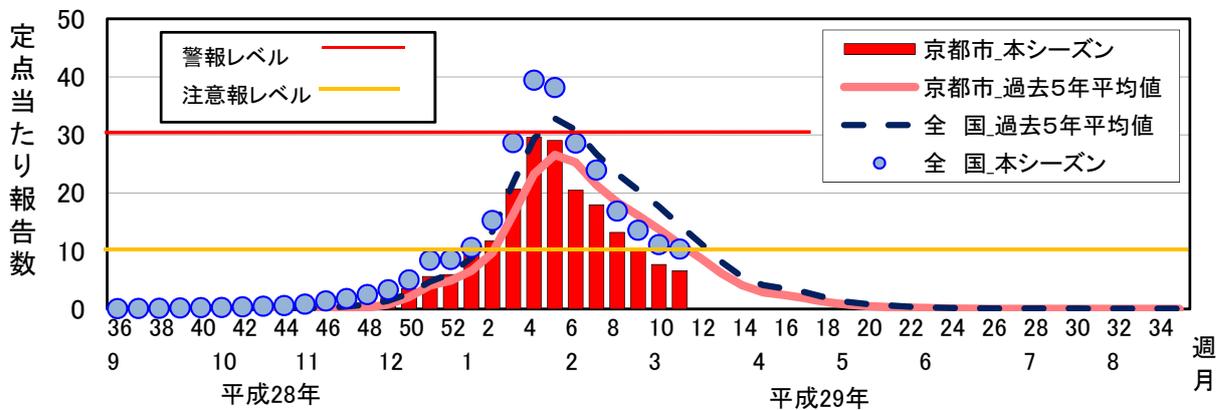
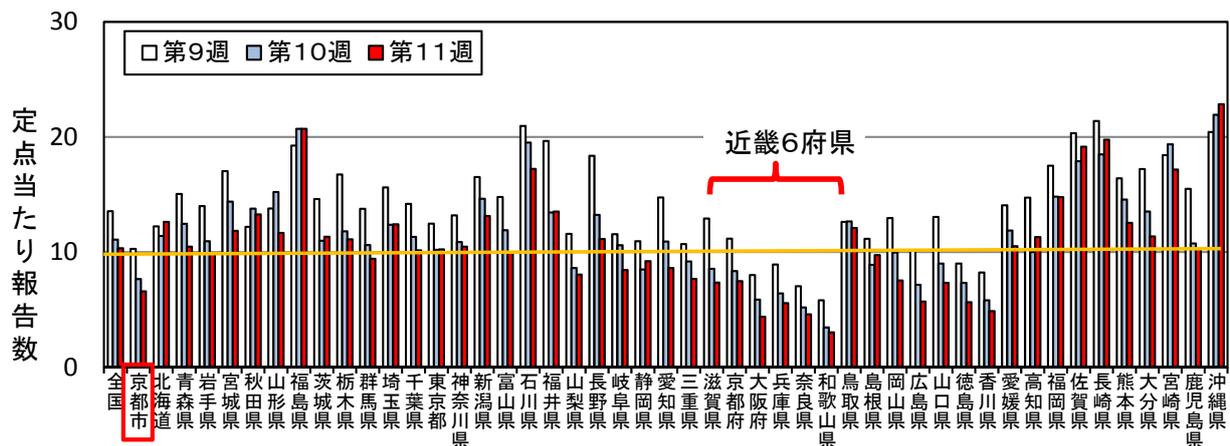


表1 京都市の過去5シーズンの流行状況

シーズン	H23/H24	H24/H25	H25/H26	H26/H27	H27/H28	H28/H29
「1」を上回った週	第51週	第1週	第52週	第49週	第2週	第48週
「10」を上回った週	第3週	第3週	第3週	第51週	第4週	第2週
ピーク時の週	第5週	第5週	第5週	第52週	第7週	第4週
「10」を下回った週	第13週	第11週	第13週	第7週	第12週	第10週
ピーク時から「10」を下回るまでの期間	8週間	6週間	8週間	7週間	5週間	6週間

図2 都道府県別定点当たり報告数の推移



T3201

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第11週

疾病,行政区別報告数

平成29年3月13日～平成29年3月19日

データ入手日:平成29年3月22日

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	28	-	-	1	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-						
上京	19	-	-	1	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-						
左京	54	-	-	9	41	-	-	-	-	-	-	1	-	-						
中京	22	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	23	1	-	1	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
山科	59	-	-	6	7	-	2	-	2	-	-	2	-	1						
下京	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
南	43	-	-	4	14	1	-	-	2	-	1	1	-	-						
右京	73	-	3	11	51	1	-	-	1	-	1	1	-	4						
伏見	46	-	3	2	75	4	1	-	3	-	1	-	-	-						
西京	76	-	1	8	29	1	-	-	-	-	-	1	-	-						
京都市計	455	1	7	43	245	8	3	-	11	-	3	6	-	5	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定当たり報告数

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	4.00	-	-	0.25	0.75	-	-	-	0.25	-	-	-	-	-						
上京	3.80	-	-	0.33	0.33	0.33	-	-	0.67	-	-	-	-	-						
左京	7.71	-	-	2.25	10.25	-	-	-	-	-	-	0.25	-	-						
中京	4.40	-	-	-	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	7.67	0.50	-	0.50	7.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
山科	8.43	-	-	1.50	1.75	-	0.50	-	0.50	-	-	0.50	-	1.00						
下京	4.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
南	8.60	-	-	1.33	4.67	0.33	-	-	0.67	-	0.33	0.33	-	-						
右京	9.13	-	0.60	2.20	10.20	0.20	-	-	0.20	-	0.20	0.20	-	4.00						
伏見	4.18	-	0.43	0.29	10.71	0.57	0.14	-	0.43	-	0.14	-	-	-						
西京	9.50	-	0.20	1.60	5.80	0.20	-	-	-	-	-	0.20	-	-						
京都市計	6.59	0.02	0.17	1.02	5.83	0.19	0.07	-	0.26	-	0.07	0.14	-	0.50	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3202

# 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第11週

年齢階級, 疾病別報告数

平成29年3月13日～平成29年3月19日

データ入手日:平成29年3月22日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上					
インフルエンザ(※1)	年齢1	455	2	5	21	18	28	18	21	29	22	24	17	67	25	35	34	33	16	24	4	12	
RSウイルス感染症	年齢3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		7	-	-	1	1	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		43	-	-	2	3	5	8	6	4	4	-	6	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		245	-	11	22	23	35	15	32	23	14	8	5	19	7	31	-	-	-	-	-	-	-
水痘		8	-	-	1	-	1	-	3	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		3	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		11	-	6	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		6	-	-	-	-	-	1	2	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		年齢2	5	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上					
インフルエンザ(※1)	年齢1	6.59	0.03	0.07	0.30	0.26	0.41	0.26	0.30	0.42	0.32	0.35	0.25	0.97	0.36	0.51	0.49	0.48	0.23	0.35	0.06	0.17	
RSウイルス感染症	年齢3	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		0.17	-	-	0.02	0.02	0.02	0.05	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.02	-	-	0.05	0.07	0.12	0.19	0.14	0.10	0.10	-	0.14	0.10	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		5.83	-	0.26	0.52	0.55	0.83	0.36	0.76	0.55	0.33	0.19	0.12	0.45	0.17	0.74	-	-	-	-	-	-	-
水痘		0.19	-	-	0.02	-	0.02	-	0.07	0.02	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		0.07	-	-	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.26	-	0.14	0.07	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.07	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.14	-	-	-	-	-	0.02	0.05	0.02	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		年齢2	0.50	-	-	0.10	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.20	0.10	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第11週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成29年3月22日

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		1,413	1,239	910	709	532	455
RSウイルス感染症		7	6	3	2	6	1
咽頭結膜熱		8	18	13	21	9	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		40	55	53	43	44	43
感染性胃腸炎		143	177	179	182	192	245
水痘		6	10	8	7	2	8
手足口病		3	14	11	10	5	3
伝染性紅斑		3	2	4	3	1	-
突発性発しん		11	17	15	16	14	11
百日咳		-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		3	6	4	3	-	3
流行性耳下腺炎		11	13	5	18	14	6
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		7	5	5	2	5	5
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		1,655	1,562	1,210	1,016	824	787

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		20.48	17.96	13.19	10.28	7.71	6.59
RSウイルス感染症		0.17	0.14	0.07	0.05	0.14	0.02
咽頭結膜熱		0.19	0.43	0.31	0.50	0.21	0.17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.95	1.31	1.26	1.02	1.05	1.02
感染性胃腸炎		3.40	4.21	4.26	4.33	4.57	5.83
水痘		0.14	0.24	0.19	0.17	0.05	0.19
手足口病		0.07	0.33	0.26	0.24	0.12	0.07
伝染性紅斑		0.07	0.05	0.10	0.07	0.02	-
突発性発しん		0.26	0.40	0.36	0.38	0.33	0.26
百日咳		-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.07	0.14	0.10	0.07	-	0.07
流行性耳下腺炎		0.26	0.31	0.12	0.43	0.33	0.14
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.70	0.50	0.50	0.20	0.50	0.50
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		26.77	26.03	20.71	17.74	15.04	14.88

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。